

市立 幼稚園で園児を募集!

46年度の園児をつぎのとおり募集します。

募集予定人員

幼稚園名	募集人員	所在地	電話番号
桂城幼稚園	150人	水門町 124	2-0690
花園幼稚園	138人	花園町姥沢 30	花園 206
白犬幼稚園	90人	白沢大台 100	花園 8928

入園該当児

(1年保育) 昭和40年4月2日～41年4月1日生まれの子
(2年保育) 昭和41年4月2日～42年4月1日生まれの子

募集期間

45年12月1日～45年12月25日まで

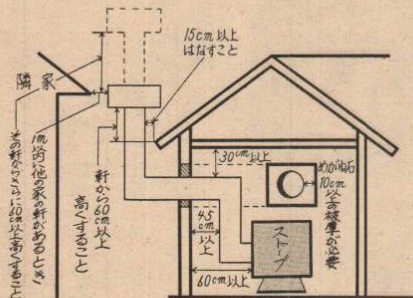
入園申込方法

各幼稚園に入園申込書がありますので、これに所定の事項をご記入のうえ、入園を希望する幼稚園へ提出ください。

暖房器具は正しく使いましょう

火気の恋しい季節になりました。暖房器具の取り扱いを正しく、大切な生命財産を失なうことにもなりかねません。

昨年使ったストーブなどはよく掃除し、不良な所は直してから使うようにしましょう。また、煙とつる取付、ストーブの取り付けについては、右の図のとおり、正しい取り付けをし、火災を防ぎたいものです。



老人の健康診断

老人の無料健康診断は、11月9日から11月13日まで行なわれます。対象者は、45年12月30日で、満65才になる人、70才になる人、およ

び75才以上になる人です。この健康診断に該当する人には、個人あてに検診日と受診医院を通知しておりますが、もし、通知もれになっている方がおりましたら、福祉事務所にご連絡くださるよう、お願いいたします。

地震が起きたら!



- ▲まず、火の始末をすること。
- ▲屋内では倒れない丈夫な家具などに身をよせること。
- ▲雨戸をあげ、いつでも逃げ出せるようにすること。
- ▲せまい路地、塀のわき、崖ぶちを避け広い場所に避難すること。
- ▲切断された電線に注意すること。
- ▲懐中電燈、けいぞうラジオ、飲料水を用意しておくこと。
- ▲確実な情報に従い、余震等に注意をくばること。

公民館の窓

公民館活動の範囲は非常に広い。婦人学級、教育学級、成人学級をはじめ、青年会、婦人会活動の育成など、昼夜にわたって地域社会に密着した社会教育活動に余念がない。

秋の交通安全運動が実施された初日、下川沿公民館では地域の婦人会、小学校などの協力を得て、運転者の皆さんにチラシやお茶をサービスし、安全運転を呼びかけました(写真)。大館警察署管内では最も交通事故が多いとされているこの下川沿地区にあって、率先して交通安全運動を公民館活動に取り入れた下川沿公民館の企画は大きな話題を呼んでいます。



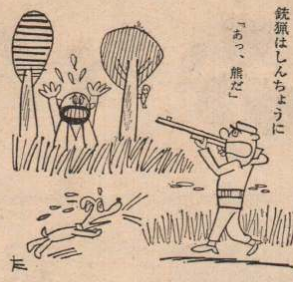
実施時間は毎日に配布している

日程のとおりです……

予 防 接 種

46年度小学校入学予定者のジフテリア予防接種は下記の百日セキの日程と同時に実施します。

種 場 別	市民体育館	釈迦内公民館	長木公民館	上川沿公民館	下川沿公民館	真中公民館	二井田公民館	十二所公民館	花矢公民館	矢立診療所	摘 要
百日セキジフテリア (2回目)	11月19日	11月20日	11月20日	11月17日	11月17日	11月17日	11月17日	11月18日	11月18日	11月18日	初回・45・3・1～45・6・30までの出生者 追加1期の3回目終了者



<ごみ収集>

紙袋の販売店を追加

紙袋の販売店については、前に各家庭に回覧でお知らせしてありますが、今度つぎの販売店を追加しましたのでご利用ください。なお、紙袋を使用する際は必ず口をしぼって出すようご協力願います

<追加になった紙袋販売店>

町名	販売店
釈迦内	商協日鋳ストア
"	木村弘文堂
獅子ガ森	田中四方蔵
一丁目	山田商店
駅前朝市	西村ナイロン袋店
二丁目	藤井青果店
花 岡	同友本店
餅 田	石川源八商店
餅田団地	藤原商店
片 山	谷地田商店
美園町	斎克商店
一中通り	小松商店
南神明町	小松商店
代野団地	大商スーパー
東 台	木村酒店
"	佐藤肉店
長 倉	スーパーいとか
二丁目	スーパーいとか
南神明	農協大館支所
大 町	" 大館本店
池 内	" 上川沿支所
釈迦内	" 釈迦内支所
上代野	" 長木支所
二井田	" 二井田支所
赤 石	" 真中支所
十二所	" 十二所支所
川 口	" 下川沿支所
独站町	泉商店

11月は国民年金の普及推進月間です。この普及推進月間にちなみ、国民年金制度を再認識していただくため、2回にわたって、国民年金制のあらましをお伝えしていきます。

<国民年金制度は>

- 私たちが……
- 老令になって働けなくなったとき
 - 事故で大きなケガをしたとき
 - 病気で身動きができなくなったとき
 - 主人になくなられ、母子家庭になったとき
 - 両親になくなられ、子どもが養されたとき

……などに、国から年金を受けられるなら、どんなに助かることでしょう。

このようなときに、国民年金を支給し生活のささえにしようとするのが、国民年金制度です。

<国民年金の被保険者とは>

義務加入者 20才以上の人で、明治44年4月2日以後に生れた人。ただし厚生年金、船員保険、職員共済など公的年金に加入している人は除かれます。

任意加入 20才以上の人で、会社員や公務員などの配偶者および恩給や遺族年金などの給付を受けている人は、希望により加入できます。

<加入の手続き>

市役所厚生課年金係で簡単にできます

国民年金は
皆んなのもの

<毎月の保険料>

定額保険料	450円
所得比例保険料	350円
高令任意加入者(10年)	450円
" (5年)	750円

皆さんが納める保険料に、国もその半額を加算して積立し、年金を支給する財源としています。

<保険料の納付は>

年金保険料納付書により、各期ごとに市内の各金融機関、市役所、支所、各出張所、委託員に納付していただくことになっています。また、一定の期間分を1回で前納できる制度もあります。

<保険料の免除>

所得が少ないとか、災害を受けるなどして、どうしても保険料を納めることができない事情にある場合は、保険料を免除する制度もありますので、このような方は速速なく、年金係へお申し込みください。

<年金の種類>

老令年金(65才から)、通算老令年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、か婦年金、死亡一時金。以上の支給金額など、くわしいことは次号の広報紙でお伝えします。